

～日常よく経験する漢方薬が有効な病気を臓器別に解説する～
ビギナーズコース

H28年度

筑波大学東洋医学『超基本』講座

～とりあえず出してみるKAMPO～

第1回《 呼吸器系を中心に 》

日常診療でよく遭遇する風邪。
風邪に対する処方では有名な葛根湯の意外な落とし穴。
葛根湯の代わりに使う処方も含めて、風邪に対する
漢方薬のまとめをお伝えします。

日時：2016年6月7日(火)
19:30～20:30

場所：地域医療システム研究棟 1F
「シミュレーションラボ」

講師：星野朝文先生

霞ヶ浦医療センター 耳鼻咽喉科医長
筑波大学附属病院 臨床准教授(病院)

※レジデントレクチャー（1単位）が認定されます。

【連絡先】・筑波大学附属病院総合臨床教育センター
TEL:029-853-3516・3523
FAX:029-853-3687
Eメール:kensyu@un.tsukuba.ac.jp

全5回の日程と内容

第1回	6/7(火)	19:30~ 20:30	<h3>呼吸器系を中心に</h3> <p>日常診療でよく遭遇する風邪。風邪に対する処方では有名な葛根湯の意外な落とし穴。葛根湯の代わりに使う処方も含めて、風邪に対する漢方薬のまとめをお伝えします。</p>
第2回	7/5(火)	19:30~ 20:30	<h3>消化器系を中心に</h3> <p>六君子湯や大建中湯はよく使っているけど、それってそもそも何に効くの？漢方の便秘薬ってどんなのがいいの？そんな消化器症状に使う漢方薬の疑問にお答えします。</p>
第3回	9/6(火)	19:30~ 20:30	<h3>婦人科系を中心に</h3> <p>女性に対する3大漢方（当帰芍薬散、加味逍遙散、桂枝茯苓丸）をどう使ったらいいか？いろいろ、ときどきなどのいわゆる「不定愁訴」の患者さんへの漢方治療についても。</p>
第4回	10/4(火)	19:30~ 20:30	<h3>その他の領域</h3> <p>外来で最も困る症状の一つ「めまい」。耳鼻科医である私も悩むめまいの患者さんに、どう対応するか？漢方治療の真骨頂をお伝えします。</p>
第5回	11/1(火)	19:30~ 20:30	<h3>漢方の勉強の仕方</h3> <p>漢方の勉強を始めて、はや7年目。初めは右往左往しながらの勉強でした。各地の講演会を渡り歩き、関係書籍も乱読しました。その経験を振り返って、皆さんの参考になれば。</p>

地域医療システム研究棟1F「シミュレーションラボ」案内図

